

取り付け・配線の確認

本機を正しく動作させるため、下記の手順で取り付け・配線を確認してください。

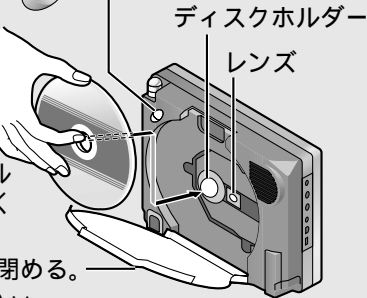
① 電源を入れる

1 ナビゲーション本体をスタンドから取りはずし、ディスクを入れる。

① 電源を切った状態で を押す。

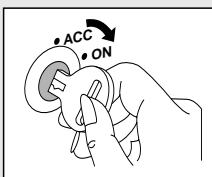
② 地図ディスクを入れる。
印刷面を外側に向け、ディスクの穴をディスクホルダーにはめ込んでください。

③ ディスクカバーを閉める。
確実に閉めてください。



レンズおよびその周辺には絶対に触れたり汚したりしないでください。
本機の動作中に、ディスクカバーを開けないでください。

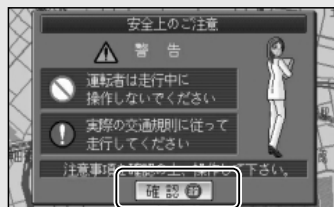
2 車のエンジンをかける。
またはACCに入れる。



3 ナビゲーション本体の電源スイッチを「入」にする。
オープニング画面表示後、警告画面が表示されます。
オープニング画面表示中は、車を発進させないでください。システムを起動する準備をしています。



4 注意事項を確認して、
確認 にタッチする。



5 GPS信号 () を受信していることを確認する。 (準備・基本編：「準備・確認」)



② 車両信号を確認する

1 を押す。

2 **情報・設定**
システム情報
にタッチする。

3 **車両信号情報**
にタッチする。

4 確認する。



車両情報信号画面

GPSアンテナ	ON表示になっていますか？
リバース	別売の 車載用カラーカメラ (TW-CC160Bなど) を接続 している場合、チェンジレバーをR(リバース)に入れると、ON表示に変わりますか？
サイドブレーキ	サイドブレーキを引くと、ON表示に変わりますか？
スピード	自車の速度を表示します。
ACC電圧	約12 V (11 V ~ 16 V) になっていますか？

接続には、別売の リヤビューカメラ 接続ケーブル (CA-LRC10D) が必要です。

手順3で
拡張ユニット情報
を選ぶと拡張ユニット画面が表示されます。



③ 拡張ユニット・SDメモリーカードを確認する

別売の自立航法ユニット (CY-SG50D) を接続している場合

車両信号情報画面を表示する。
(左ページ)



① **パルスリセット** にタッチして、「車速パルス」をリセットする。同じように、「学習レベル」「ジャイロ角度補正」もリセットする。

車から出力される車速パルスに一定の係数 (車速補正係数) をかけて距離を算出し、より正確な自車位置を地図画面上に表示させることができます。
(全自動距離補正システム)

② 現在地画面を表示させ、平均速度20 km以上で見通しの良い場所をしばらく (30分程度) 走行したあと、「車速パルス」「学習レベル」「ジャイロ角度補正」を確認する。

車速パルス	リセットすると「0」になります。走行後、数字が変化していますか？
学習レベル	リセットすると「レベル1」になります。走行後、数字が変化していますか？ (レベル3が最も誤差の少ない状態)
ジャイロ角度補正	リセットすると「未補正」になります。走行後、「補正完」になっていますか？

お知らせ

次の場合にも「車速パルス」「学習レベル」「ジャイロ角度補正」をリセットし、再度補正してください。

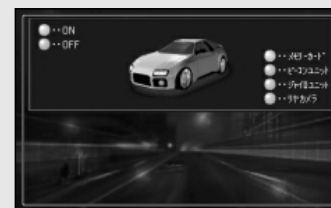
- ・別の車に本機を載せかえた
- ・タイヤを交換した
- ・タイヤをローテーションした
- ・自立航法ユニットを移動した場合

市街地などで渋滞・停車を頻繁に繰り返すコースや右左折が多いコース、またGPS信号を受信しにくいコースでは補正処理に時間がかかり、学習内容に誤差が出ることがあります。

車種によっては、スピードをあげると自車マークが動かなくなることがありますが、補正処理を行っている間は故障ではありません。

拡張ユニットの接続やSDメモリーカードの挿入を確認する

拡張ユニット画面を表示する。
(左ページ)



メモリーカード	別売のSDメモリーカードを挿入すると、ON表示に変わりますか？
ビーコンユニット	別売のVICISビーコンユニット (CY-TBX55D) を接続している場合、ON表示になっていますか？
ジャイロユニット	別売の自立航法ユニット (CY-SG50D) を接続している場合、ON表示になっていますか？
リヤカメラ	別売の 車載用カラーカメラ (TW-CC160Bなど) を接続 している場合、ON表示になっていますか？

接続には、別売の リヤビューカメラ 接続ケーブル (CA-LRC10D) が必要です。

FMトランスミッター機能を確認する

FMトランスミッターを使用する場合は、「本体スピーカー出力」を「ナビ音声専用」に設定してください。
(操作編：「音声/映像の設定を変える」)

- ① FMラジオの受信周波数をFM76.0 MHzに合わせる。
- ② テレビ画面に切り替える。
- ③ テレビの音声FMラジオのスピーカーから聞こえるかを確認する。

車のFMアンテナの位置によっては、FMトランスミッターが受信しにくく、ノイズの原因になります。

お願い

FMトランスミッターがラジオ放送と混信するときは、FMトランスミッターの周波数を変更してください。
(操作編：「音声/映像の設定を変える」)
FMトランスミッターを使用しないときは、「しない」に設定してください。(操作編：「音声/映像の設定を変える」)
ノイズ防止のため、TVアンテナのコード、GPSアンテナのコード、電源コードはナビゲーション本体や他のコード類からできるだけ離してください。また、束ねたり重ねたり交差させたりしないでください。テレビ、FMラジオ、FMトランスミッターの音声に雑音が入る原因になります。